



事實(現認)證明書

所屬部隊

固有部隊名 比島汎道威一五三二部隊

通稱 號名 三三三 航空 部隊

官等職氏名(死亡前)

技術上等兵

本籍地

現住所

左

同

右ノ者昭和二十年

六月十五日

五時五分

ラニマク

ニ於テ

戦

死シタルコトヲ證明ス

昭和 年 月 日

固有部隊名 比島汎道威一五三二部隊

通稱 號名 マニラ 航空 部隊

本籍地

官等職氏名印

技術上等兵 任長

4/3

6-13

1218

死亡現認證明書

<p>死 者 部 隊</p>	<p>第 一 六 九 七 部 隊</p>	<p>死亡場所</p>	<p>振武且、加山新</p>
<p>籍 地</p>	<p>青森縣</p>	<p>死亡年月日</p>	<p>昭和十六年三月六日</p>
<p>死亡前階級</p>	<p>陸軍上等兵</p>	<p>死亡原因</p>	<p>敵射死</p>
<p>氏 名</p>	<p>[Redacted]</p>	<p>受傷箇所</p>	<p>三打傷</p>
<p>勤務地</p>	<p>丁</p>	<p>内 務 省</p>	<p>[Redacted]</p>
<p>当中隊、全却入加山新、冬夜、朝之時、應攻、自、直傷、六時、斃死</p>			
<p>証 明 書</p>	<p>元所属部隊</p>	<p>新第一六九七部隊</p>	
<p>教 官</p>	<p>本證明書は三前作製す。</p>	<p>[Redacted]</p>	
<p>注 意</p>	<p>昭和十六年三月六日、加山新、冬夜、朝之時、應攻、自、直傷、六時、斃死</p>	<p>[Redacted]</p>	
<p>看 明</p>	<p>階級、氏名、陸軍上等兵</p>	<p>[Redacted]</p>	

194-2

<p>階級 氏名</p>	<p>同 現住所</p>	<p>現住所 所属部隊</p>	<p>石 認 資 料 参 考</p>	<p>オニ三師団 衛生隊 オニ三中隊</p>
<p>伍長</p>	<p>[Redacted]</p>	<p>オニ三師団 衛生隊 三中队</p>	<p>昭和三十九年十一月 滿洲より比島へ轉進 昭和三十九年十二月三日          ルソン島 サラエルナント上陸以來 轉進中 昭和三十九年四月マラ          リヤ發病中 (バギオ地区) 昭和三十九年六月十日午後バンバン          山中で栄養失調にて死亡す</p>	<p>戦病死</p> <p>昭和三十九年十一月 滿洲より比島へ轉進 昭和三十九年十二月三日</p> <p>ルソン島 サラエルナント上陸以來 轉進中 昭和三十九年四月マラ          リヤ發病中 (バギオ地区) 昭和三十九年六月十日午後バンバン          山中で栄養失調にて死亡す</p>

2-11

死亡事實(現認)證明書

本籍地

[Redacted]

現任所

空軍

所屬部隊

松四七三

徵集年

昭三

氏名

陸軍少曹

[Redacted]

右ノ者昭和三年六月十五日

時

分此島ニ於テ多クヤニ依リ戰傷

病死シタルコトヲ證明(現認)ス

昭和三年八月一日

所屬部隊

職名 松四七三

官等級 陸軍少長

氏名

[Redacted]

注意 一、死亡地點、受傷部位、病名等判明シアルモノハ詳記ス  
二、職名ハ中、小隊長、砲手、操縦手等ト詳記ス

12-11

1221





現認證明書

現認者の	現任所	[Redacted]	
	部隊名 個有名 通稱	不三九七六七部隊	
の	遺書、遺言等の状況	なし	
	戦病死の状況 発病年月日、場所 病名等を記入する		
死者の	戦死の状況 場所、負傷部位等を記入する	敵砲弾に依り大腿部貫通破 死	
	死亡した年月日	昭和二十一年八月一日(日次推定)	
死亡した	死亡した場所	北島山(不七無名山)	
	官等氏名	軍曹 [Redacted]	
本籍地	部隊名 通稱	不三九七六七部隊	
	個有名	[Redacted]	
現認者の	死亡者との関係	同部隊の班長	
	官等級氏名即	上等兵 [Redacted]	
右の通り現認する			

54-11





昭和三年六月十五日

此式山盛倍

秋元不昭者の資料

河原高院 通稱

一等兵

昭和三年六月十五日 北平ルンニ島 ツゲガラオ北方の  
地奥に於て戦死した

機材一〇六〇七部隊

上等兵

134-11

1225

# 現認證明書

民生部世話課

<p>昭和十九年三月二十日</p> <p>右現認證明致します</p>	<p>死</p>	<p>亡</p>	<p>者</p>	<p>死</p>	<p>死</p>	<p>死</p>
	<p>所屬部隊</p>	<p>本籍地</p>	<p>死亡年月日時</p>	<p>死亡原因</p>	<p>死亡場所</p>	<p>死亡理由</p>
	<p>現職</p>	<p>役職</p>	<p>昭和十九年三月十五日</p>	<p>肺炎</p>	<p>大島</p>	<p>胸部受弾</p>
	<p>前職</p>	<p>兵</p>	<p>時</p>	<p>死</p>	<p>島</p>	<p>兵</p>
	<p>遺骨 遺留品</p>	<p>有 無</p>	<p>姓名</p>	<p>姓 名</p>	<p>氏 名</p>	<p>氏 名</p>
<p>現任所</p>	<p>本籍</p>	<p>遺骨 遺留品</p>	<p>姓名</p>	<p>姓 名</p>	<p>氏 名</p>	<p>氏 名</p>
<p>所屬部隊</p>	<p>本籍</p>	<p>有 無</p>	<p>姓名</p>	<p>姓 名</p>	<p>氏 名</p>	<p>氏 名</p>
<p>官等氏名</p>	<p>本籍</p>	<p>有 無</p>	<p>姓名</p>	<p>姓 名</p>	<p>氏 名</p>	<p>氏 名</p>
<p>陸軍上等兵</p>	<p>大島</p>	<p>有</p>	<p>姓名</p>	<p>姓 名</p>	<p>氏 名</p>	<p>氏 名</p>
<p>陸軍上等兵</p>	<p>大島</p>	<p>有</p>	<p>姓名</p>	<p>姓 名</p>	<p>氏 名</p>	<p>氏 名</p>

昭和十九年三月十五日、大島にて胸部受弾、死亡。遺骨、遺留品あり。

新直

15-10

姓  
 名  
 年  
 月  
 日

現認證明書

地方世話部

昭和22年3月18日 右現認證明致します	死者の係 死と 関と		死者の時 状況		死者 者		死亡年月日時 昭和20年6月15日11時		死亡場所 トリントン高地北隊		所屬部隊 後兵團本部独立第1中隊(二二師團)	本籍地 [Redacted]
	教育を受け比島に派遣後戦死当時同隊にあり居る王女とありたるものなり		高地にありしが戦死したる王女とあり居る王女とありたるものなり		死亡区 高地		死亡理由 爆風		死亡階級 一等兵			
現認者 官等氏名 陸軍一等兵		現住所 [Redacted]		本籍 [Redacted]		死亡階級 前級 後級		死亡階級 前級 後級		役職 一等兵		

大川

19-11

1227

現認證明書

縣民生部世話課

右現認證明致します 昭和二十二年 四月 八日		死者との関係	死亡時状況	死者		本籍地	所属部隊
		戦友		死亡年月日時	死亡区分	本籍地	所属部隊
遺骨、遺留品の有無		比島ルンニ島ガロウ一才百三師團陸軍病院に入院中に死亡した		死亡年月日時	死亡区分	本籍地	所属部隊
現認者		不明		昭和二十二年 六月 十八日	戦友	比島ガロウ 百三師團司令部	
官等氏名	所属部隊	現住所	本籍	死亡年月日時	死亡区分	本籍地	所属部隊
陸軍三才兵	比島ガロウ 百三師團			昭和二十二年 六月 十八日	戦友		
				不詳			
				死亡場所	死亡原因		
				比島ガロウ 陸軍病院	不明		
				死亡事由	死亡場所		
				不明	比島ガロウ 陸軍病院		
				遺骨氏名	死亡場所		
				不明	比島ガロウ 陸軍病院		

43-11

1228

本籍地

所屬部隊

噴進砲第三大隊本部

官等級氏名

陸軍伍長

[Redacted]

死亡前

比島京島

發病場所

發傷年月日

病傷名

昭和三十二年六月十五日

死亡場所

死亡區分

戰死

摘要

右現認したることを證明す

昭和二十二年二月二十五日

現認者

現住所

所屬部隊

噴進砲第三大隊

官等級氏名

陸軍少曹

旧姓

右の如く

[Redacted]

死亡者確認證明書

一死亡者所属部隊名 固有番号 第十九師司令部

一徵集年(任官年) 役種兵種 歩兵 昭和十八年徵集 現役

一死亡者本籍地

一官等級(發令年月日) 死亡前陸軍 少尉 (死亡後陸軍 少尉)

一代名 生年月日

一死亡年月日時刻 死亡區分 昭和十八年六月 時 分 死亡病名

一死亡場所 北郡ルソニ島山信州キリガニリ幼ク山平ニ

一死亡事由 (戰場病死ニ在リテ八傷病名是ニ受傷) 發病年月日 入院年月日 前後狀況 コリヤ及体カ衰弱

一遺骨遺留状況

右確認證明書

元所属部隊名  
現住所  
元官等級氏名  
復員年月日上陸地 昭和十八年七月十三日 大井上陸





考	籍	連	係	兵科	隊	隊	兵
決判	見	籍	入	留	本	年	年
現	現	右	死	死	死	死	死
現	現	現	現	現	現	現	現
現	現	現	現	現	現	現	現
現	現	現	現	現	現	現	現
現	現	現	現	現	現	現	現
現	現	現	現	現	現	現	現
現	現	現	現	現	現	現	現
現	現	現	現	現	現	現	現
現	現	現	現	現	現	現	現

本表中 ※印の欄以外は世帯部にて記入すること

以等

還

無

號

所屬部隊

95-10

1232





証明書

本籍地

[Redacted]

現住所

右二同

氏名

陸軍少佐

[Redacted]

所属部隊 (北滿洲軍 二師團獨立輕戰車隊)

戦死年月日

昭和二十一年六月十五日

戦死状況

此ノ一隊ニ於テ一部在リ高嶺ニ於テ一

隊ヲ隊長ガ率ヒ心休ニ急動シ付テ奮闘シテ(一)ヲ破リ

高嶺ニ登リテ死ス

戦死場所

此ノ高嶺ニ於テ一部在リ山中

証人 本隊隊長

北滿洲軍 二師團獨立輕戰車隊

本籍地

[Redacted]

現住所

右二同

氏名

陸軍少佐

[Redacted]

役員号

昭和二十一年十一月八日 陸軍省 陸軍部 陸軍省 陸軍部

昭和二十一年五月十日

右ノ通り相違無キ事証明ス

[Redacted]





# 現籍地認證明書

氏現本

住籍地 [REDACTED] 所在同

42-10

所屬部隊 陸軍第七十六部隊 [REDACTED] 隊 日兵

官等級 陸軍上等兵

徵集被檢種 一、二、三、四、五、六

死亡年月日 昭和二十六年五月五日

死亡場所 山形縣山形市山形町二丁目三番

死亡区分 戦死

死事由 疾病 發病年月日

## 現認事

右者 [REDACTED] 陸軍第七十六部隊 [REDACTED] 隊 [REDACTED] 日兵 [REDACTED] 陸軍上等兵 [REDACTED] 山形縣山形市山形町二丁目三番 [REDACTED] 戦死

遺骨の有無 有

遺族現住所續柄氏名 [REDACTED]

右相違無可事を證明す

現認者官等級 陸軍上等兵

所屬部隊 陸軍第七十六部隊 [REDACTED] 隊

現住所 [REDACTED] 昭和二十六年 五月 二日

本現認信行自音傳信

115

現認  
(總記 一、四五部)

滑空歩兵隊第一聯隊本部通信班

陸軍伍長

昭和二十一年三月二十日、此ノ息アリ

畫問ア、女不コトヲ、死ニ於テ、野戰ニ加入、為

現認

滑空歩兵隊第一聯隊本部通信班

陸軍伍長

[Redacted]

~~林有林~~

心 野 中 野 中

野 中 野 中

[Redacted]

[Redacted]

1238

事實(現認)證明書

本籍地  
現住地

[Redacted]

所屬部隊

固有部隊名 陸軍航空隊  
延稱號名 陸軍航空隊

官等級氏名(死亡前)

陸軍少佐 藤田 隆夫

大正十五年十二月十二日生

右の者昭和二十年六月

月十六日午後三時二分

死

(病名)

肺炎(肺結核)したことを証明する

昭和二十年十月二日

現住地

所屬部隊

陸軍航空隊

死亡者との關係

(番)職官等級氏名

陸軍少佐 藤田 隆夫

1891年...  
18-11

64





現認證明書

此者派邊 為威号七師隊 二等隊

陸軍上等兵

右者昭和二十年六月十六日北都山森野山ニ於テ

外書<sup>マラリア</sup>作<sup>ア</sup>動<sup>ア</sup>中ニ依リ<sup>マラリア</sup>戰<sup>ア</sup>死<sup>ア</sup>ニ至<sup>ル</sup>コトヲ現認ス

昭和二十二年三月九日

現認者 元北都山森野山ニ於テ 二等隊陸軍上等兵

現任所

氏名

[Redacted]

